

NEWS RELEASE



2020年7月28日

報道関係各位

株式会社ビー・ビーシステムズ
九州産業大学

360°3D 映像システムのスポーツ分野への活用について

～「4DOH」を利用した新トレーニング方法の共同研究を開始～

九州産業大学人間科学部スポーツ健康科学科と株式会社ビー・ビーシステムズ（以下 PBS）は、このたび、同社の 360°3D 映像システム「4DOH」を同大学のスポーツ複合施設「大楠アリーナ 2020」内に設置し、同システムを応用した新たなスポーツトレーニング手法の開発について、共同で研究を開始することといたしました。

同システムの教育機関への設置は初めての試みです。

PBS が事業展開する「4DOH」は、頭部装着ディスプレイ（HMD）を装着せずに 360°の仮想空間を実現するもので、複数の人が同時に 3 次元映像を体験する仮想現実（VR）シアターとして国内外多数の遊園地や、テーマパーク、科学館などの文化施設で利用されています。

このたびの共同研究では、全周カメラで撮影したトップアスリートの動きを、大楠アリーナ内の一室に常設した直径 4.1m 高さ 2.6m の「4DOH」を用いて、現実のような臨場感で再現し、被験者がそのスピードやテクニックを体感することで生じる生理的影響を分析することによって、状況判断力を主としたパフォーマンス向上の新たなトレーニング方法の開発を目指します。

スポーツでは、競技中に自分の環境や条件を的確に把握し、最適な行為を瞬時に決定する、知的作業が必要不可欠です。一般に状況判断と言われるこの能力には知識構造が関係しているとされ、スポーツ心理学領域において研究されていますが、能力向上のためのトレーニング方法で確立したものはありません。

このたびの共同研究では、「4DOH」を利用し、被験者がトップアスリートと相対する疑似体験をして、その生理的データを元に新たな知覚及び認知トレーニングの方法を開発することを目指します。

研究データは両方で共有し PBS は「4DOH」の新たなアプリケーション開発に生かすとともに、九州産業大学は学内の芸術学部や他の学部との連携により、CG コンテンツ制作等の新たな可能性を探ります。

「4DOH」システム及び PBS の概要については別紙をご覧ください。

以上

【研究内容に関する一般の方のお問い合わせ先】

九州産業大学
人間科学部 スポーツ健康科学科 秋山
電話：092-673-5440

【4DOH に関する一般の方のお問い合わせ先】

ユーエム物産株式会社（代理店）
担当 蒲池
電話：092-522-0934
E-mail：kamachi@umbussan.co.jp

【別紙】

◆「4DOH」について

「4DOH（フォーディーオー）」では、実世界さながらの臨場感を、より多くのお客様が同時に体験することができ、その感動をその場で喜び伝えあうことができます。

360°全周囲に投影された立体映像によるバーチャルリアリティーは、目の前に迫るものが、実際に掴めそうな感覚を覚えさせるほどにリアルな体験をもたらしてくれます。さらには「4DOH」専用開発された「全周から迫る 6.1ch サラウンド」と「体感振動装置・シューティングエアシステム」が、この体験をさらなる極みへと昇華させます。そして、新開発の「i4DOH」では、「4DOH」の機能をそのままに、ゲーム用コントローラやタブレット端末を使用して仮想空間を操作する「インタラクティブ機能」など、今の時代が求める「つながる力 = interconnection」を手に入れました。



「4DOH」筐体内部イメージ



大楠アリーナ 2020 に設置された「4DOH」

◆株式会社ピー・ビーシステムズについて

株式会社ピー・ビーシステムズは 1997 年創業の IT 企業です。福岡を本拠地として全国の企業の基幹システムをクラウド化するセキュアクラウドシステム事業と、体験共有型 360 度 VR シアター「4DOH」を製造販売するエモーショナルシステム事業の 2 つの事業を展開しており、2019 年 9 月に福岡証券取引所 Q-Board に上場しました。エモーショナルシステム事業の主力製品である「4DOH」は、HMD(ヘッドマウントディスプレイ)を装着せずに VR 空間を実現し複数人で同時に体験できる VR シアターとして、国内外の多数の遊園地・テーマパークのアトラクションのほか、科学館・博物館などの文化施設で利用されています。

※今回九州産業大学 大楠アリーナに設置するスポーツ科学研究用の「4DOH」は「i4DOH」の機能ではなく、従来の「4DOH」を利用したものです。

会社名	: 株式会社ピー・ビーシステムズ
所在地	: 福岡市博多区東比恵 3-3-24
資本金	: 2 億 2,053 万円
代表者	: 代表取締役社長 富田 和久
上場区分	: 福岡証券取引所 Q-Board (証券コード: 4447)
事業内容	: 業務システムから空間に至る仮想化システムを構築